

若者のアウトバウンド推進実行会議（第二回）

令和2年2月3日
観光庁 参事官（旅行振興）

『明日の日本を支える観光ビジョン』 (明日の日本を支える観光ビジョン構想会議：平成28年3月30日)

若者のアウトバウンド活性化

- 若者の旅行費用を軽減するなど、アウトバウンドの活性化に向け、**以下の取り組みを実施**
 - ・ **旅行業団体等と連携**し、若者割引等のサービス開発・普及により、若年層の海外旅行をさらに促進
 - ・ 関係省庁と旅行業団体による **若者のアウトバウンド活性化に向けた議論を開始**

『観光立国推進基本計画』 (閣議決定：平成29年3月28日)

目標値

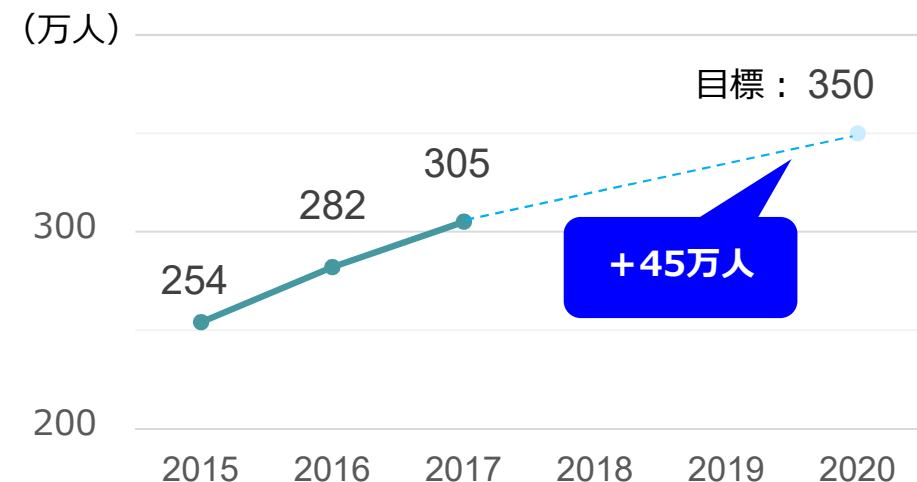
- ・ **日本人の海外旅行者数 2000万人 (2020年)**

※[参考指標]

日本人の若年層 (20-29歳) の海外旅行者数

350万人 (2020年)

20代の海外旅行者数推移



アウトバウンド促進による相互交流の重要性

「観光先進国」実現のためには、双方向の人的交流を拡大させることが重要であり、このためインバウンドのみならず、アウトバウンドの振興も必要

- 若者のアウトバウンド活性化に向けての取り組み
ex) 検討会による若者のアウトバウンド活性化についてのとりまとめ
- 民間による旅行博開催の支援 ex) ツーリズムEXPOジャパン

インバウンド数値目標

- 訪日外国人旅行者数
2020年：4,000万人
(2015年の約2倍)
- 2030年：6,000万人
(2015年の約3倍)
- 訪日外国人旅行消費額
2020年：8兆円
(2015年の2倍超)
- 2030年：15兆円
(2015年の4倍超)



促進!! 双方向の交流

期待される効果

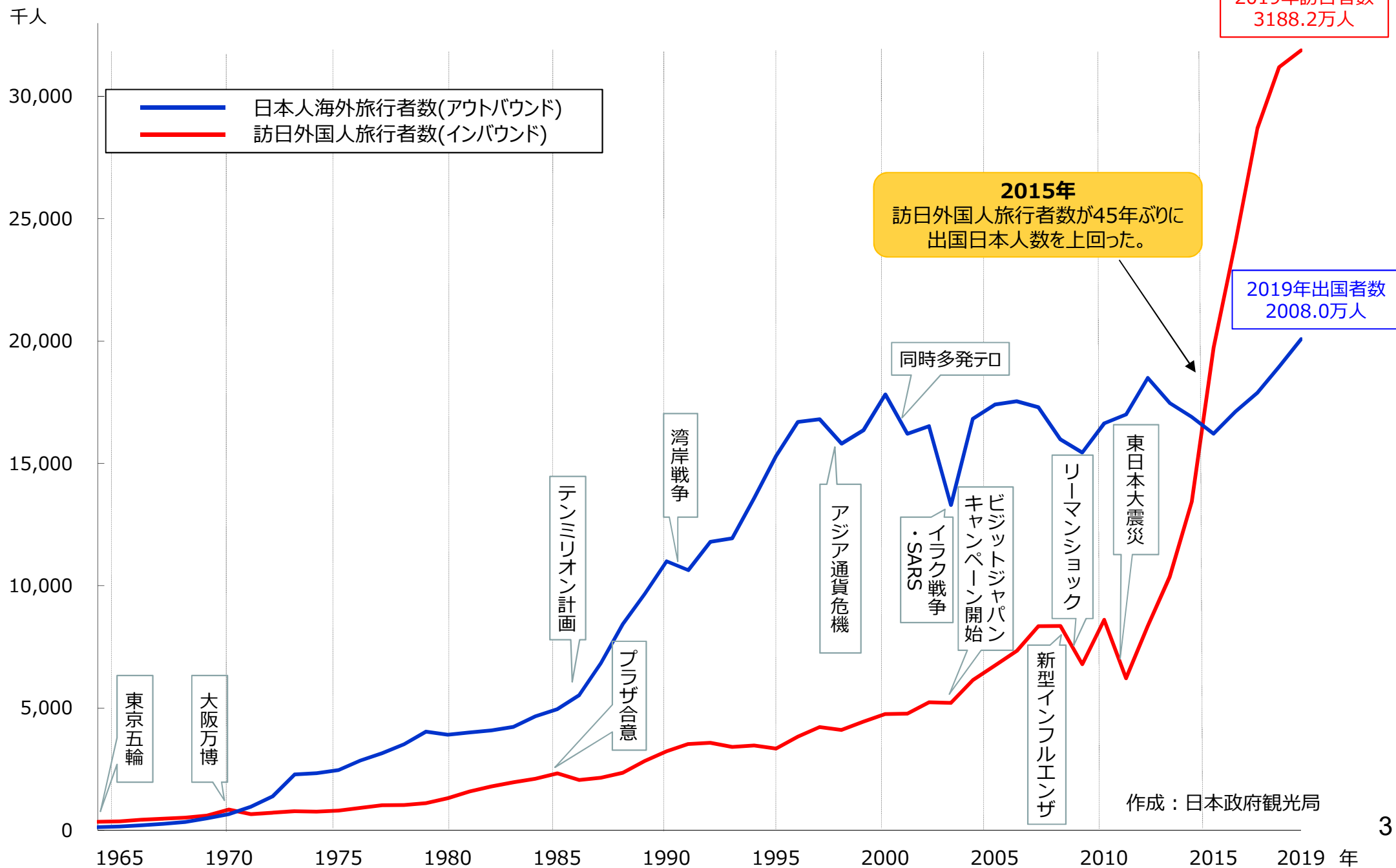
拡大により

①日本人の国際感覚の向上 ②国民の国際相互理解の増進

③インバウンド拡大への貢献

＜観光資源やサービスを現地で体験することにより、日本国内において受入環境等の改善が進む＞

訪日外客数と出国日本人数の推移（1964年～2019年）



若者のアウトバウンド活性化に関する検討会 とりまとめ概要

- ✓ 平成29年12月「若者のアウトバウンド活性化に関する検討会」設置。
- ✓ 委員は、学識有識者など6名が参画。オブザーバーに文科省や旅行業協会。
- ✓ 4回の検討会を経て、若者のアウトバウンドの活性化に向けた方針及び今後講じるべき具体策を平成30年7月27日「最終とりまとめ」として公表。

「若者のアウトバウンド活性化に関する検討会 委員」 ※座長◎

◎森下 晶美	東洋大学 国際観光学部国際観光学科 教授
高井 典子	文教大学 国際学部国際観光学科 大学院国際学研究科 教授
安部 敏樹	一般社団法人リディラバ 代表理事
清水 直哉	株式会社TABIPPO 代表取締役社長
原田 曜平	株式会社博報堂 博報堂ブランドデザイン若者研究所 リーダー
國谷 裕紀	株式会社JTB総合研究所 コンサルティング事業部コンサルティング第二部 研究員



第1回検討会の様子

現状と課題

- 2000年以降**我が国のアウトバウンドが低迷**しており、国際相互理解の増進等の観点から重要な双方向における交流拡大になっておらず、**一部の国からは強い送客要請も発生**。
- 特に20代の若者の出国者数は人口そのものの減少に伴って**ここ20年で33%減少**。

- 海外旅行にはレジャーを楽しむ機会としての価値以外に、現地での異文化経験や社会的活動などの「海外体験」をする機会としての価値がある。
- 「海外体験」には「異文化コンピテンス」や課題の設定・解決などに粘り強く取り組む力を習得できるメリットがある。「海外体験」を持たないことは、若者に社会人として成長する機会のきっかけを失わせ、そのような若者が増えることによる地域や社会の将来への影響も懸念される。

- 観光庁・旅行業界の呼びかけによる関係府省・経済界・教育界と一体となった横断的組織の設置
- 同組織を通じた連携の強化・分野横断的取組の展開

【観光庁・旅行業界】

- ・ 「海外体験」の経験や感覚を共有する講演活動の展開（「若旅★授業」）【観光庁】
- ・ 海外未体験者に「海外体験」の魅力伝えるために国際観光シンポジウムを活用する等の取組の推進【観光庁】
- ・ 海外旅行の事前準備に関するわかりやすい情報の一元化した発信【旅行業界】
- ・ 「旅行安全情報等に関する情報プラットフォーム」による情報の配信・安否確認の実施【観光庁・旅行業界】
- ・ セキュリティガイドの育成の促進【観光庁、旅行業界】
- ・ 保護者等の理解の促進に資する海外教育旅行関係安全状況等の情報の提供【観光庁・旅行業界】
- ・ 若者の「海外体験」を主とする新たな商品づくりのためのモデル事業の実施【観光庁・旅行業界】
- ・ 「海外体験」に特化した魅力ある海外旅行商品造成の強化【旅行業界】
- ・ 大学における観光産業中核人材育成プログラム等への「海外体験」の組み込みの促進【観光庁】

【文部科学省・大学】

- ・ 派遣された留学生の「海外体験」の経験や感覚を共有してもらうための講演活動等の発信の展開【文部科学省】
- ・ 学生の「海外体験」を容易にする四学期制導入など学事歴の柔軟化の促進【文部科学省・大学】
- ・ 「海外体験」を大学の単位取得の対象として活用する取組の促進【文部科学省・大学】
- ・ 大学等の海外留学支援制度や官民協働海外留学支援制度を通じた学生の海外留学の促進【文部科学省】
- ・ 海外指定校との学生交流などの大学間交流の推進【文部科学省】

【外務省】

- ・ 外務省が提供する「たびレジ」への登録促進【外務省】

【経済界】

- ・ 企業の採用活動における若者の「海外体験」へのプラス評価の反映等の取組の推進【経済界】
- ・ 企業の海外事務所の学生等向けインターンシップの場としての活用の推進【経済界】

【その他】

- ・ 若者の「海外体験」の効果等を定量的に示す継続的なデータの収集・分析の推進【観光庁、大学】
- ・ 姉妹都市交流事業の一環として中高生等を海外に派遣する文化・教育交流事業の推進【地方自治体】
- ・ 地方の観光産業等の若手社員の「海外体験」を促進するための情報発信の強化【観光庁、観光業関係者、地方自治体、DMO】

若者のアウトバウンド促進に向けた連携体制の強化

「若者のアウトバウンド推進実行会議」を設置し、経済界、教育界、観光関連業界、関係省庁等による取組（「若者のアウトバウンド活性化に関する最終とりまとめ」（平成30年7月）の提言）を促進するとともに、若者の「海外体験」応援プログラムの取りまとめ、また、広く国民へ周知する広報戦略を推進する

若者のアウトバウンド推進実行会議

「若者のアウトバウンド活性化に関する最終とりまとめ」の提言内容の進捗管理等

関係省庁

- ・観光庁
- ・外務省
- ・文部科学省
- ・経済産業省

観光関連業界

教育界

経済界

連携

JOTC アウトバウンド促進協議会
Japan Outbound Tourism Council

- ・旅行会社
- ・航空会社
- ・主要4空港
- ・JNTO
- ・各国大使館
- ・各国政府観光局 等

連携

民間企業

【若者の「海外体験」応援プログラムの取組】

- 観光関連業界等と連携し、魅力ある応援プログラムの取りまとめ等
- モデル事業として「20歳初めての海外プロジェクト」に取り組む

【広報戦略の推進】

- 若者の「海外体験」の重要性を広く国民に周知
- 海外旅行中の若者が撮影した10秒フィルムの募集等
- 国内におけるシンポジウムの実施（平成31年度観光庁予算事業）
- 海外修学旅行セミナーの実施

「ハタチの一步」-20歳 初めての海外体験プロジェクト-

プロジェクト主催

若者のアウトバウンド推進実行会議

方 面

マカオ、韓国、中国、マレーシア、グアム、ベトナム、タイ、フィリピン、台湾、香港

日 程

文化・スポーツ体験、社会貢献・ボランティア、現地若者との交流、在外公館表敬訪問、日本人学校訪問等

実施日

2019年10月～12月(予定)※2019年4月1日受付開始

代 金

0 円(エコノミークラス/2名または3名1室利用/大人1名様)燃油サーチャージ、海外空港諸税、国際観光旅客税、国内空港施設利用料、旅客保安サービス料等は含まれません。別途 徴収いたします。

旅 券

旅券取得手数料は、本プロジェクトに協賛いただく空港会社ので取得後に全額補填されます。

資 格

2019年4月2日時点で満20歳、且つこれまでに海外渡航経験が無く日本国籍を有していること。

参加人数

合計192名



協力団体(順不同)



若者のアウトバウンドに関する 実態調査について

令和2年2月3日
観光庁 参事官（旅行振興）

若者のアウトバウンドに関する実態調査について

(1) Webアンケート調査

>H6

調査目的	&\$									
調査対象者	<p>&\$! &</p> <p>(\$\$ &\$</p> <p>* \$\$</p> <table border="1" data-bbox="459 877 1131 997"><thead><tr><th></th><th>海外旅行経験者</th><th>海外旅行未経験者</th></tr></thead><tbody><tr><td>男性</td><td>200 s</td><td>100 s</td></tr><tr><td>女性</td><td>200 s</td><td>100 s</td></tr></tbody></table>		海外旅行経験者	海外旅行未経験者	男性	200 s	100 s	女性	200 s	100 s
	海外旅行経験者	海外旅行未経験者								
男性	200 s	100 s								
女性	200 s	100 s								
調査手法										
調査時期	&\$% ' % fl L ' (fl L									
調査結果の見方	<p>b fl L & % %\$\$</p> <p>b ' \$ fl L %\$\$</p>									

